



株式会社北拓
取締役副社長 吉田悟

国内最大のサードパーティ系 風力発電メンテナンス会社

提供サービス

- 定期点検
- ブレードの点検・補修
- トラブルシューティング
- 24時間遠隔監視
- 風力発電所の運営
- スマートメンテナンス



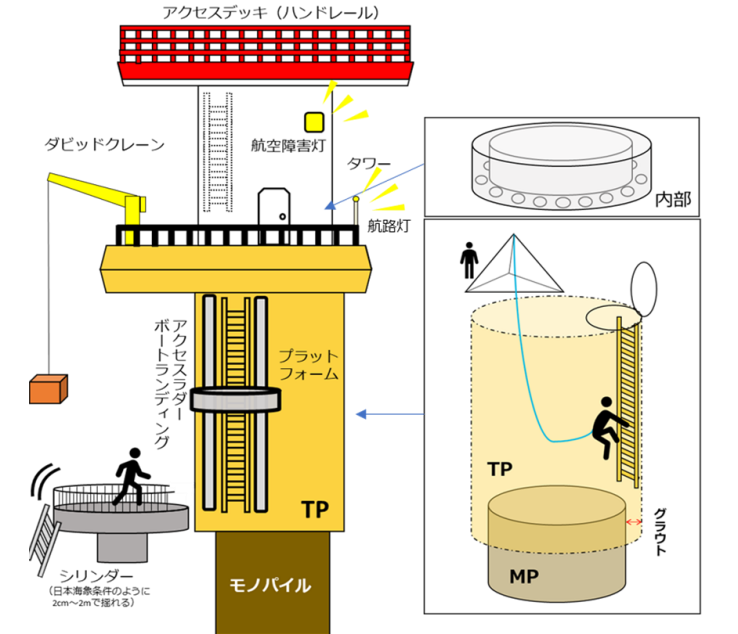
インターンシップ開催



新規参入者向けGWO



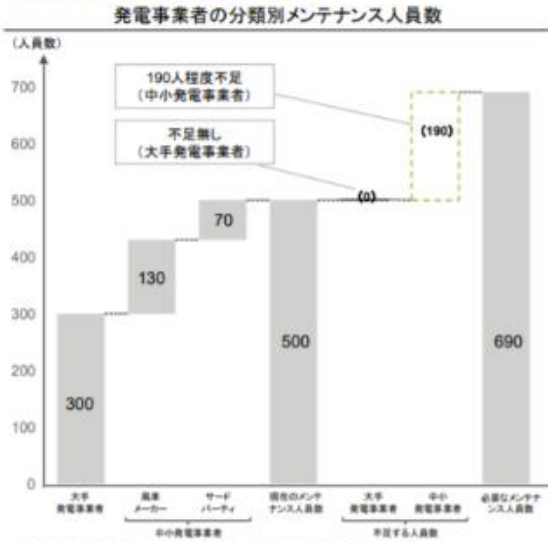
洋上特有のトレーニング



来年2月建設完了予定

カーボンニュートラル達成（風力発電大量導入）に向けて人材が不足

メンテナンス事業の不足人員数^{*1}



必要な人員数	現在の人員数	不足する人員数
大手 発電事業者 300人 (保有: 953基)	大手発電事業者 自社メンテナンス部隊 300人 地元 電気工事会社 少数	不足無し
中小 発電事業者 390人 (保有: 1250基)	風車メーカー 自社メンテナンス部隊 130人 サードパー ティ事業者 70人 地元 電気工事会社 少数	190人程度 不足
合計690人 ^{*2} 必要なメンテナンス 人員数	合計500+少数 現在のメンテナンス 人員数	合計190人 不足するメンテナ ンス人員数

^{*1}: 風力発電業界アンケート及びヒアリングに基づきDeloitte推計

^{*2}: メンテナンス技術者1人あたりのメンテナンス可能風車基数は3.2基程度/人と言われているため、国内の風車基数2,203基に対して最適なメンテナンス人員数を690人程度と計算した。(スマートメンテナンスシステム技術研究開発(リスク分析)調査に対するヒアリング(東京大学飯田誠特任准教授より))

38 平成29年度電気施設等の保安規制の合理化検討に係る調査(風力発電業界の構造調査)

2020年10月26日総理所信表明演説

<グリーン社会の実現>

我が国は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち**2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す**ことをここに宣言致します。



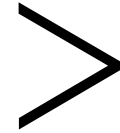
【導入目標】

2030年：洋上10GW/2040年:30~45GW

2050年：洋上90GW (+陸上40GW=130GW)

実機を使用した育成不可欠

実機による実証研究必要

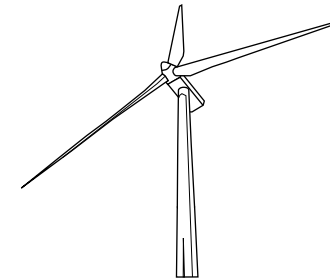


事業者判断の停止は×

LTSA期間トレーニング活用×

洋上のテストサイトが必要！

- ・ 自由な風車停止や部品付替が可能に
- ・ 実機利用トレーニングによりメンテ技術力向上



※併せて各種補助金のスケジュールを合わせて、バックアップしていくべき